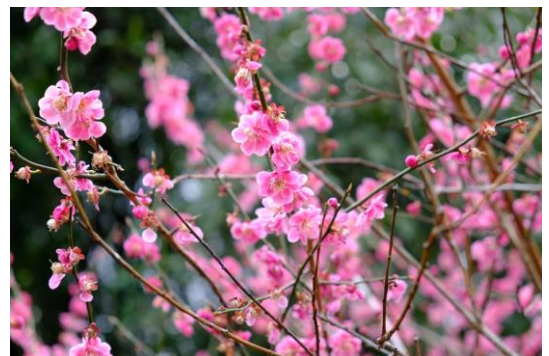
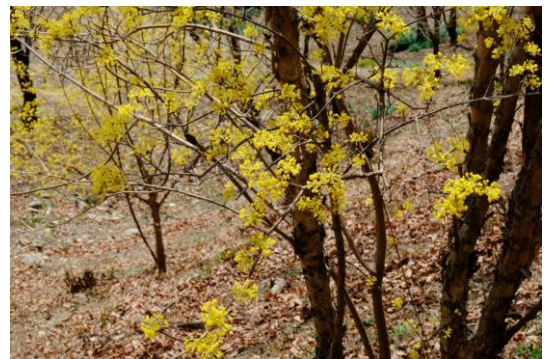
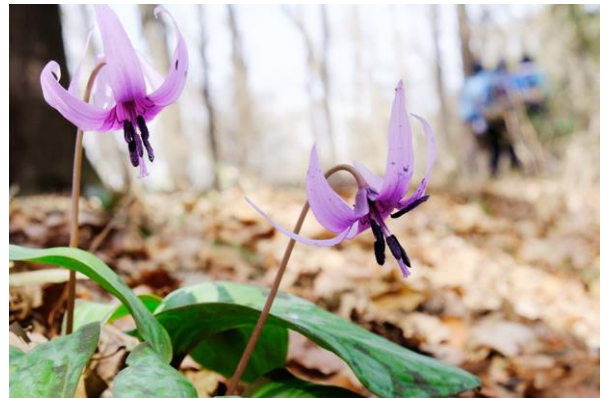


## 鐘撞堂山(かねつきどうやま 330.2m)

今年正月明けからコロナ第6波が押し寄せ、おかげで1、2月の定例山行は中止。3月の今回はやむなく予定を変更し、電車利用で鐘撞堂山へ行くことになった。とはいえ前日は夜半まで本降りの雨。しかし朝になると天気は回復し予報通りの快晴だ◆東上線を玉淀駅で下車し、JR八高線桜沢駅に近い桜沢八幡大神社まで歩き、身支度を整えて出発する。昨日の雨で気になってはいたが、山道はぬかるみもなく歩き易い。今日は12名の参加でリーダーは斎藤さん。斎藤さんは鐘撞堂山をよく登っていて、何とも心強い。◆尾根道を進み八幡山にさしかかると、この季節お待ちかねのカタクリの花。うつむき加減に咲く赤紫の花は逆光を浴びて一層綺麗に輝いて見える。まさに春の妖精といわれるだけある。さらに鐘撞堂山頂では植栽されたカワズザクラやサンシュユが花をつけ、特にサンシュユの黄色が青空を背景に鮮やかに映えていた◆山頂の展望台から風景を楽しんだあと、まだお昼には少し早いのでアンズの里をめざして下り、森林伐採地の広い場所見つけて昼食とした。春の日差しがあたたかく、昼寝でもしたくなるような気分。お腹を満たした後はアンズの里まで下り、円良田湖特産センターへ。メンバーの何人かは山菜など買い求めた◆その後は円良田湖の湖畔を道沿いに進む。当地は桜の名所として知られるが、蕾はまだかたいようだ。途中フキノトウがかなり出ていて、ゲットしながらかんぼの宿を経て波久礼駅へ◆コロナのおかげで2回中止となり、今回も予定変更を余儀なくされてきたが、麗らかな陽春のもと、カタクリやサンシュユなどの花にも出会い、ゆっくりした春の到来を感じた山行であった。来月こそ予定通りバスで実施したい。



若葉駅 8:21 (東上線) 玉淀駅 9:10→桜沢八幡大神社 9:35→八幡山 10:35→鐘撞堂山 11:10 着 11:20 発  
→森林伐採地 11:50 着 (昼食) 12:30 発→円良田湖特産センター 12:50 着 13:05 発→波久礼駅 14:05 着  
(秩父鉄道) 14:24 発 (南雲記)